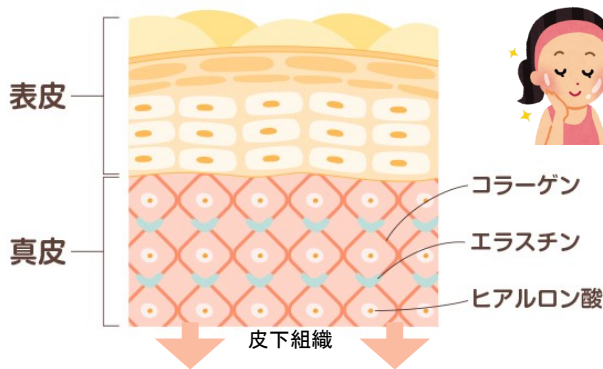


お肌とコラーゲン

コラーゲンは、アミノ酸が結合してできているタンパク質の一種で、肌、骨、筋肉、歯茎、目、血管、髪など全身のほとんどに存在します。一般的に身体の中の「強度」を保つ役割があり、肌の弾力を保ったり、血管をしなやかにしたりと、身体の中のいろいろな場所で美容と健康を保つサポートをしています。

表皮の下の真皮層の約70%はコラーゲンでできています。バネのような働きを持ち、お肌のハリと弾力性を支えています。



皮膚は「表皮」「真皮」「皮下組織」の3層から構成されています。私たちが日々お手入れしているのは表皮です。乾燥などのお肌の状態がすぐわかる部分です。しかし根本から美しい肌をつくるのは表皮の下の真皮をお手入れした方がよいともいわれています。その理由は、真皮層の70%を占めているのがコラーゲンだからです。健康的で美しいハリと潤いのある理想なお肌はコラーゲンが生み出しているのです。逆にいえば、コラーゲンが不足するとお肌はカサカサに乾燥し、ハリと潤いのない状態になってしまうのです。

コラーゲンが減少する原因

人の体に欠かせないコラーゲンですが、体内のコラーゲンの量は加齢とともに減少していきます。コラーゲンは体内で合成されており、新陳代謝によって日々消費されています。しかし年を重ねごとに、コラーゲンが生成される量が、消費量に追いつかなくなってしまうのです。

コラーゲン量が体内で減少するのは、加齢だけが原因ではありません。紫外線や排気ガス、ストレスなども原因とされています。とくに紫外線を受けた皮膚は、たくさんの分解酵素をつくり出します。この分解酵素はコラーゲンも分解するため、皮膚の中のコラーゲンもその影響を受けてしまいます。外出時に日々紫外線を浴びていると、コラーゲンも分解され、皮膚にダメージをあてていくこととなります。

とくに顔のお肌は露出していて紫外線を浴びやすいため、皮膚の中のコラーゲンは常にダメージを受け、それが老化を招き、シワやタルミなどの原因となります。紫外線が気になる時は、コラーゲンとビタミンCを十分に補給しましょう。



コラーゲンとビタミンC

コラーゲンだけを摂取するよりも、ビタミンCを合わせて摂ることで体内でのコラーゲン量は高まるでしょう。また、ビタミンCは肌老化の原因となる活性酸素を消去する抗酸化作用の働きを持っています。ビタミンCには抗酸化作用のほかに、美白作用もあります。シミ、シワなど肌老化を防ぐためにもビタミンCを積極的に摂ることが大切です。

コラーゲンとセラミド

コラーゲンとセラミドはどちらも保湿成分で、肌の水分を保持する働きがあります。両者の違いは、うるおいを保持する対象です。コラーゲンが真皮に存在して細胞間の水分を保持するのに対し、セラミドは肌表面の角質層に存在して細胞同士のすき間を埋めて水分蒸発を防ぐ働きがあります。セラミドが減少すると細胞間にすき間ができて肌のバリア機能が低下し、紫外線などの外的刺激を受けやすくなります。

健康で美しいお肌のために！

COLLAGEN POWDER
140g / SRP\$60



VITAMIN C
100 tabs / SRP\$16

COLLAGEN TABLETS
60 tabs / SRP\$60
セラミド配合

